

環境保全推進賞

株式会社森環境技術研究所（新庄市）

研究開発 代表取締役 森 雅人

＝「ボンテラン工法」による建設汚泥・浄水発生土等の再資源化を実現＝

建設現場から発生する建設汚泥や浄水場から発生する浄水発生土等を再資源化する「ボンテラン工法」を開発しました。従来産廃処分することが一般的であった「汚泥」を本工法により盛土材や緑化基盤材に再資源化することで、最終処分量の削減に貢献しております。



高含水比泥土リサイクルシステム「ボンテラン工法」は、平成 12 年に東北大学大学院環境科学研究科の高橋弘教授と(株)森環境技術研究所との共同研究で開発された工法です。



平成 13 年には本工法の施工技術向上と普及促進を図るため「ボンテラン工法研究会」を組織し、現在、大手ゼネコンを始めとする 56 社の会員企業様が入会しております。

新潟中越地震の災害復旧工事に採用されるなど、全国各地で本工法が採用されております。